



末田まさひこ 市政ニュース

No.37 2015.1.
発行：日本共産党
倉敷市議会議員団
倉敷市西中新田 640
TEL086-426-3767

庶民大増税に反対し、憲法を守りぬきます。

日本共産党倉敷市議会議員 末田 正彦 sueda@mx7.kct.ne.jp TEL086-470-0662 FAX086-470-0668

12月定例市議会報告

(12月3日～12月19日)

12月定例市議会は、2014年度一般会計補正予算案、条例案など52議案を可決しました。一般会計は、1791億5016万円(前年比104.1%)、全会計では、3497億5737万円(前年比105.8%)となっています。

党市議団は、一般会計補正予算案(成果をあげた学校に褒美=100万円を配る「頑張る学校応援事業」など)、倉敷市 PFI 事業選定委員会条例案など10議案に反対し、請願「年金削減取りやめと最低保障年金制度の実現を求める意見書」など42議案に賛成しました。

12月市議会での議論

今議会は、「地方創生」「地方中枢拠点都市圏構想」などの議論が交わされました。党市議団は、「地方中枢拠点都市圏構想」は、地方自治を破壊・変質させる道州制導入を睨み、地方政策の基本「均衡ある



一般質問に立つ末田正彦議員(12/12)

国土の発展」「格差是正」に反し、「選択と集中」による一点集中型の地域づくりであり、小規模自治体の自主的な取り組みを阻害することになりかねない、と問題点を指摘しました。

党市議団、学童保育の条例修正案を提出

学童保育の市の条例案に対し、市の責務の明確化、職員の知識と技術の向上、必要な設備や備品、職員の確保など、充実を求め修正案を提出しました。

フォト日記



10/4 倉敷市立柳田幼稚園運動会



10/26 岡山赤旗まつり(岡山県総合グランド)

◇木造住宅耐震補助制度の 適用拡大を求める！

（質問） 2000年建築基準法改正前の木造住宅にも耐震補助制度の適用拡大を

建築基準法は、阪神大震災などの災害を教訓にして、2000年6月1日に重要な改正が行われた。そのため、2000年改正前の木造住宅の耐震性能は不明瞭となっている。現在、本市の木造住宅耐震補助制度の対象は、1981年5月31日以前の建物だけである。1981年法改正（新耐震）から33年が経過し、老朽化が問題となる。2000年改正前に建築された木造住宅にも耐震補助制度の適用を求める。

〈答弁〉 国の動向を注視し、他市の状況も研究しながら考えたい

久本忠彦建設局長は、「1981年6月1日から2000年5月31日までに新築の工事に着手した木造住宅の耐震に対する補助についても、今後、国の動向を注視して、そして他市の状況も研究しながら考えたい」と答弁。



◇宅地の安全対策 擁壁の新設・改修に助成制度を！

（質問） 崖災害をなくし安全を確保するために、擁壁の新設・改修に対して助成制度を設けることはできないか

崖崩れの発生が予想される崖や、崖崩れが発生し二次災害の危険性が予測される崖に対し、所有者などが行う対策工事費の一部を助成する制度の創設を求める。助成対象が、人工の崖あるいは自然の崖を問わず、現在多くの自治体にこの助成制度が広がっている。災害を未然に防ぐという見地から、崖災害をなくし安全を確保するために、擁壁の新設や改修に対して助成制度を設けることはできないのか。



〈答弁〉 崖に近接する土地に建築を行わないよう指導している

久本建設局長は、「土砂災害等により民間宅地が被害を受けた一部他都市等においては、助成等を行っているところがあることは認識している。本市においては、従来から原則として、崖に近接する土地に建築を行わないよう指導することにより対応している」とかみ合わない答弁。



11/1～2 第34回全国クレサラ・生活再建問題被害者交流会 in 広島



11/3 倉敷医療生活協同組合健康まつり



リラックスはなちゃん

◇災害時要援護者関連施設への 土砂災害対策の強化を!

〈質問〉 土砂災害のおそれがある災害時要援護者関連施設への対応について、国土交通省の通知(関係部局の情報共有など)に対して、どのような対応をとってきたのか

2010年6月18日、国土交通省は、災害時要援護者関連施設(高齢者、障がい者、乳幼児など防災上の配慮を要する人が利用する施設)への土砂災害対策の推進を都道府県に要請した。ソフト対策では、①関係部局の情報の共有、②土砂災害に対する警戒避難に関する情報の提供、③土砂災害警戒区域の指定の優先実施と情報伝達体制など警戒避難体制の整備など。倉敷市は、どのような対応をとってきたのか。

〈答弁〉 最近までできていなかった

赤沢一生総務局参与は、「情報の共有ができていたかということですが、…、結果の発表(2010年6月18日)があった後については、特別ここがということとは、最近までちょっとできていなかった」と答弁。

〈再質問〉 関係部局での情報の共有、施設への情報の提供、警戒避難体制の整備など、今後の対応を強く求める

◇土砂災害防止法の改正を受け、 地域防災計画の改定を!

〈質問〉 本市の地域防災計画の改定が必要と思うがどうか

2014年11月、国会において土砂災害防止法が一部改正された。市町村の地域防災計画において、土砂災害警戒区域内の災害時要援護者関連施設に対して、土砂災害警戒情報の伝達などについて、より具体的な位置づけを求めている。本市の地域防災計画の改定が必要と思うがどうか

〈答弁〉 赤沢総務局参与「法の施行後に、これらの事項について地域防災計画に盛り込みたい」

◇学童保育事業の充実を求めて!

〈質問〉 条例上で、「市の責務」を明確にすべきと考えるがどうか

省令では、「市町村は、最低基準を常に向上させるように努めるものとする」と記載されている。しかし、この条例案では削除されている。設置者として、市の責務を明確にすべきと考えるがどうか。



11/22 市政報告会(児島稗田町中津山ふれあい集会所)



11/28 倉敷市に対する来年度予算要望

〈答弁〉 あえて書いていない

生水哲男保健福祉局長は、「省令には、最低基準の向上の部分があるが、国が定めている省令以上のことをやるという方針のもと、あえて書いていない」と答弁。

（意見） 専用区画の面積は、児童1人につきおおむね1.65㎡以上。一の単位を構成する児童の数は、おおむね40人以下とする、とある。しかし、この「おおむね」という言葉が市の責任を曖昧にさせている。専用区画の面積については、この「おおむね」の言葉を外す。「支援の単位が40人を超える場合には、速やかにその支援に必要な設備及び備品並びに放課後児童支援員及び補助員を確保し、支援の単位を分割するものとする」を追加する。そのことが、40人の基準を理由に、希望者が足切りされることなく受け入れられる環境整備に取り組むことを、市として市民にはっきり示すことになる。これは設置者としての決意の表明として書き加えるべきではないか。

わが市議団は、この条例案に対して、修正案を提出する予定にしている。

大平喜信新衆院議員、市議団と共に 伊東香織倉敷市長を表敬訪問・懇談



伊東市長と懇談する大平喜信衆院議員と党市議団

12月22日、大平喜信衆院議員が総選挙後初めて倉敷入りし、倉敷市役所前で街頭宣伝の後、伊東市長を表敬訪問し懇談しました。

伊東市長が政府の「まち・ひと・しごと創生会議」のメンバーに選出されていることもあり、この問題についても率直な意見交換を行いました。

この間の主な参加行事、活動です（10～12月）

- ・ 10/2 岡山県被災建築物応急危険度判定講習会
- ・ 10/3 日本共産党児島ブロックで倉敷市児島支所に地域要望書の提出
土地家屋調査士倉敷支部研修会
- ・ 10/4 倉敷市立柳田幼稚園運動会
- ・ 10/10 倉敷市戦没者追悼式
- ・ 10/11～12 柳田八幡宮秋季大祭
- ・ 10/12 第12回瀬戸大橋模型船大会（児島マリナール）
- ・ 10/14 倉敷市議会文教委員会
倉敷市議会会派代表者会議
日本共産党倉敷地区委員会総会
- ・ 10/15 倉敷市議会決算特別委員会
- ・ 10/16 児島中学校校体育会
- ・ 10/24 倉敷市議会決算特別委員会
- ・ 10/25 せんい児島瀬戸大橋まつり開会式
- ・ 10/26 岡山赤旗まつり（岡山県総合グランド）
- ・ 10/30～10/31 倉敷市議会文教委員会行政視察
- ・ 11/1～2 第34回全国ケララ・生活再建問題被害者交流集会 in 広島
- ・ 11/3 倉敷医療生協児島健康まつり
- ・ 11/4 倉敷市議会適正合理化推進審議会
- ・ 11/5 倉敷市幼稚園教育研究発表会（長尾幼稚園）
- ・ 11/6 倉敷市老人クラブ大会（児島会場）
- ・ 11/11 倉敷市議会決算特別委員会
日本共産党倉敷地区委員会総会
- ・ 11/13 日本共産党岡山県地方議員会議
- ・ 11/21 児島商工会議所優良従業員表彰式
- ・ 11/22 市政報告会（中津山ふれあい集会所）
- ・ 11/23 第44回児島武道館創立記念柔道大会
第47回倉敷市児島市民運動会開会式
- ・ 11/25 倉敷市議会文教委員会
- ・ 11/26 倉敷市議会議会運営委員会
12月市議会前懇談会（くらしき健康福祉プラザ）
- ・ 11/28 倉敷市に対する来年度予算要望
- ・ 12/2 衆議院選挙公示
- ・ 12/3 倉敷市議会12定例会開会（12/19迄）
- ・ 12/4 本会議一般質問通告×切り
- ・ 12/12 末田正彦本会議一般質問登壇
- ・ 12/16 倉敷市議会文教委員会
- ・ 12/19 倉敷市議会12月定例会閉会
- ・ 12/22 大平喜信衆院議員と伊東市長表敬訪問
- ・ 12/29 倉敷市消防団歳末夜間警戒激励

